

令和2年度 定期監査結果報告書

栄村監査委員

1 実施年月日

令和2年10月29日・30日・11月2日・4日・5日の5日間

2 監査対象

令和2年度栄村一般会計並びに10特別会計について、財務に関する事務の執行及び経営に関する事業の管理

3 監査方法

各課等からあらかじめ提出を願った「定期監査調書」に基づいて、担当課長等から説明を受け、主に次の点について監査を実施した。

- ① 歳入確保のために適切な処理が行われているか。予算執行は計画的かつ効率的に行われているか。
- ② 滞納整理は適切に行われているか。
- ③ 契約の方法は適切か、工期内に事業が完了しているか。
- ④ 財政援助団体等に対する補助金が適正かつ効率的に行われているか。
- ⑤ 関係団体の会計業務受託状況は、適切かつ正確に行われているか。

4 監査の結果

《財政運営》

9月末現在の予算現額に対する歳入・歳出の執行状況を一般会計並びに特別会計別に見た明細は次のとおりであった。

一般会計収支執行状況

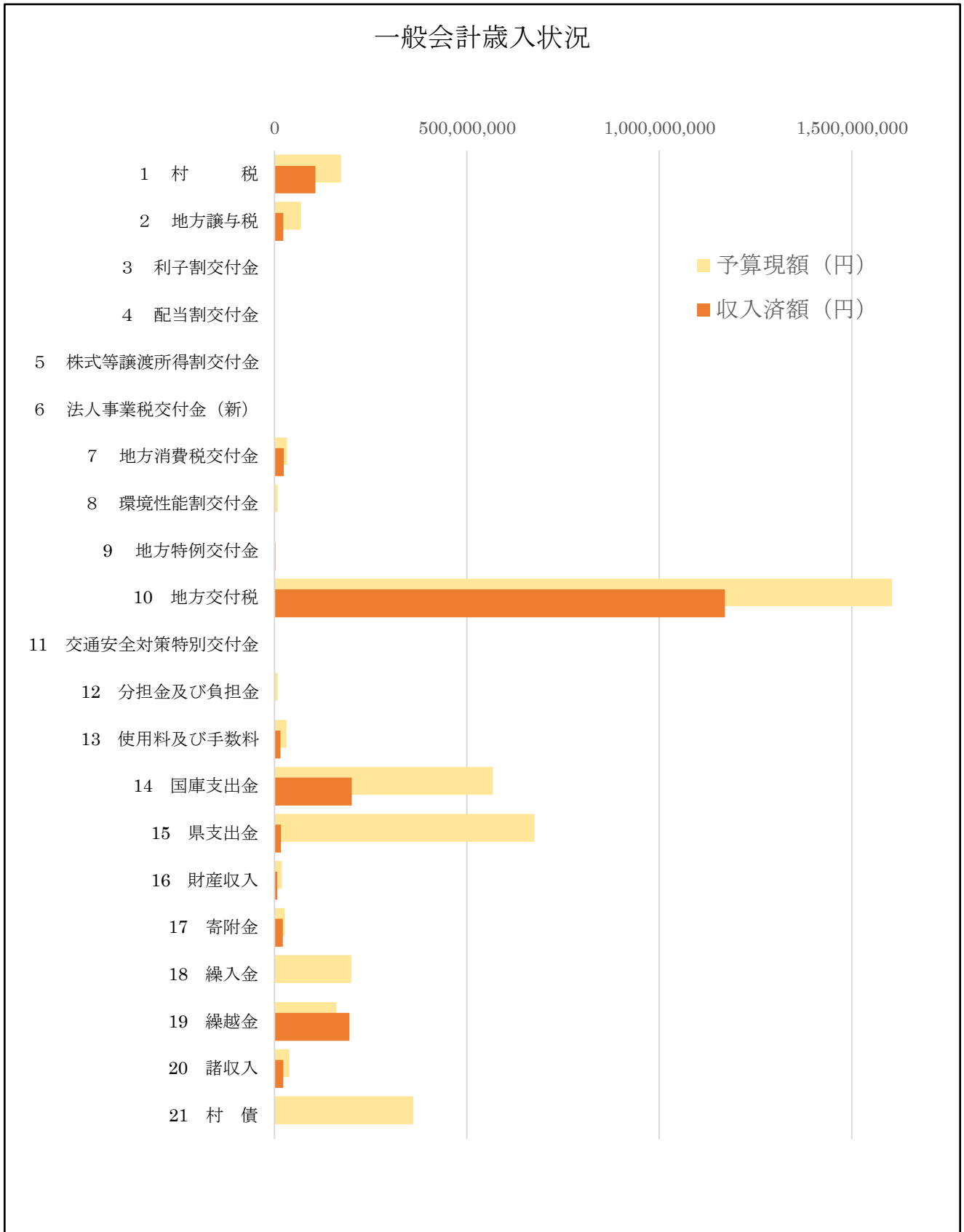
(1) 一般会計収支執行状況

歳入の部

令和2年9月末現在

款 別	予算現額 (円)	収入済額 (円)	収入率	前年同期
1 村 税	172,558,000	106,404,580	61.7	69.6
2 地方譲与税	68,700,000	22,734,000	33.1	31.0
3 利子割交付金	150,000	38,000	25.3	50.0
4 配当割交付金	300,000	138,000	46.0	48.0
5 株式等譲渡所得割交付金	200,000	0	0.0	0.0
6 法人事業税交付金 (新)	500,000	375,000	75.0	-
7 地方消費税交付金	32,000,000	24,626,000	77.0	62.7
8 環境性能割交付金	8,000,000	1,236,000	15.5	0.0
9 地方特例交付金	1,350,000	2,576,000	190.8	77.9
10 地方交付税	1,618,476,000	1,170,948,000	72.3	71.0
11 交通安全対策特別交付金	400,000	260,000	65.0	0.0
12 分担金及び負担金	8,898,000	1,682,325	18.9	16.0
13 使用料及び手数料	31,675,000	16,011,991	50.6	56.1
14 国庫支出金	567,398,000	201,115,580	35.4	16.0
15 県支出金	675,604,000	17,436,876	2.6	9.8
16 財産収入	18,852,000	7,215,761	38.3	46.0
17 寄附金	26,000,000	21,929,000	84.3	17.9
18 繰入金	199,656,000	0	0.0	2.0
19 繰越金	160,986,000	194,352,765	120.7	100.0
20 諸収入	39,225,000	22,723,235	57.9	20.1
21 村 債	360,690,000	0	0.0	8.5
合 計	3,991,618,000	1,811,803,113	45.4	46.3

一般会計収支グラフ

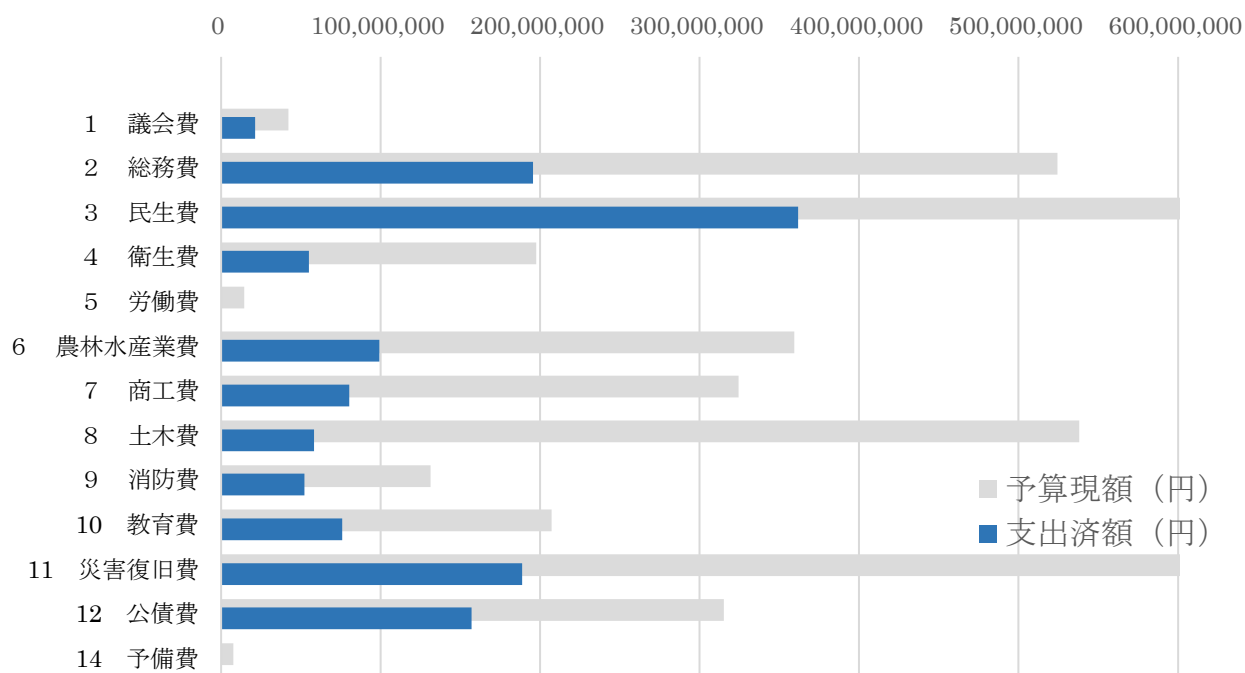


歳出の部

令和2年9月末現

款 別	予算現額 (円)	支出済額 (円)	執行率	前年同期執行率
1 議会費	42,273,000	21,442,968	50.7	50.3
2 総務費	524,494,000	195,685,216	37.3	33.2
3 民生費	681,716,000	361,774,297	53.1	31.7
4 衛生費	197,595,000	55,074,508	27.9	31.0
5 労働費	14,597,000	406,848	2.8	0.3
6 農林水産業費	359,261,000	99,069,653	27.6	26.9
7 商工費	324,481,000	80,159,872	24.7	30.0
8 土木費	538,068,000	58,078,398	10.8	14.5
9 消防費	131,426,000	52,120,977	39.7	29.6
10 教育費	207,096,000	76,032,096	36.7	44.2
11 災害復旧費	647,891,000	188,558,264	29.1	43.2
12 公債費	315,001,000	157,101,715	49.9	49.6
14 予備費	7,719,000	0	0.0	0.0
合 計	3,991,618,000	1,345,504,812	33.7	31.3

一般会計歳出状況



(2) 基金の状況

(円)

区 分	前年度末			現在高
	R2.3.31	積立額	取崩額	R2.9.30
一 般 会 計				
財政調整基金	920,350,947	152,849,850		1,073,200,797
減債基金	600,733,039	324,730		601,057,769
ふるさと創生基金	110,486,004	2,379		110,488,383
農業振興基金	6,593,393	21		6,593,414
(新) 森林環境整備基金	1,636,009	10		1,636,019
(新) 商工観光業者経営	30,000,000	104		30,000,104
克雪対策基金	172,370,677	363		172,371,040
義務教育施設整備基金	240,663	24		240,687
科学教育振興基金	1,115,830	111		1,115,941
教育文化振興基金	50,676	5		50,681
医療基金	40,080,579	24		40,080,603
栄村東日本大震災復興交付金	38,303,078	167		38,303,245
栄村震災復興特別基金	151,891,203	1,005		151,892,208
奨学資金貸付基金	46,555,151	140		46,555,291
福祉基金	13,579,684			13,579,684
郵便切手購買基金	400,000			400,000
小 計	2,134,386,933	153,178,933	0	2,287,565,866
特 別 会 計				
国民健康保険財政調整基金	56,998,064	1,003,760		58,001,824
介護保険支払準備基金	24,395,023	117		24,395,140
小 計	81,393,087	1,003,877	0	82,396,964
合 計	2,215,780,020	154,182,810	0	2,369,962,830

(3) 特別会計収支執行状況

① 国民健康保険特別会計（事業勘定）

歳入予算額（円）	収入済額（円）	収入率	歳出予算額（円）	支出済額（円）	執行率
238,148,000	98,514,390	41.4	238,148,000	90,638,595	38.1

② 国民健康保険特別会計（施設勘定）

歳入予算額（円）	収入済額（円）	収入率	歳出予算額（円）	支出済額（円）	執行率
137,024,000	24,098,735	17.6	137,024,000	61,916,161	45.2

③ 秋山診療所特別会計

歳入予算額（円）	収入済額（円）	収入率	歳出予算額（円）	支出済額（円）	執行率
4,054,000	1,359,879	33.5	4,054,000	688,629	17.0

④ 後期高齢者医療特別会計

歳入予算額（円）	収入済額（円）	収入率	歳出予算額（円）	支出済額（円）	執行率
31,578,000	8,157,691	25.8	31,578,000	9,688,245	30.7

⑤ 介護保険特別会計

歳入予算額（円）	収入済額（円）	収入率	歳出予算額（円）	支出済額（円）	執行率
418,514,000	131,123,134	31.3	418,514,000	163,661,400	39.1

⑥ 簡易水道特別会計

歳入予算額（円）	収入済額（円）	収入率	歳出予算額（円）	支出済額（円）	執行率
73,435,000	17,429,672	23.7	73,435,000	38,861,446	52.9

⑦ 生活排水処理特別会計

歳入予算額（円）	収入済額（円）	収入率	歳出予算額（円）	支出済額（円）	執行率
60,377,000	13,674,780	22.6	60,377,000	19,057,458	31.6

⑧ 農業集落排水特別会計

歳入予算額（円）	収入済額（円）	収入率	歳出予算額（円）	支出済額（円）	執行率
14,832,000	5,376,366	36.2	14,832,000	5,537,055	37.3

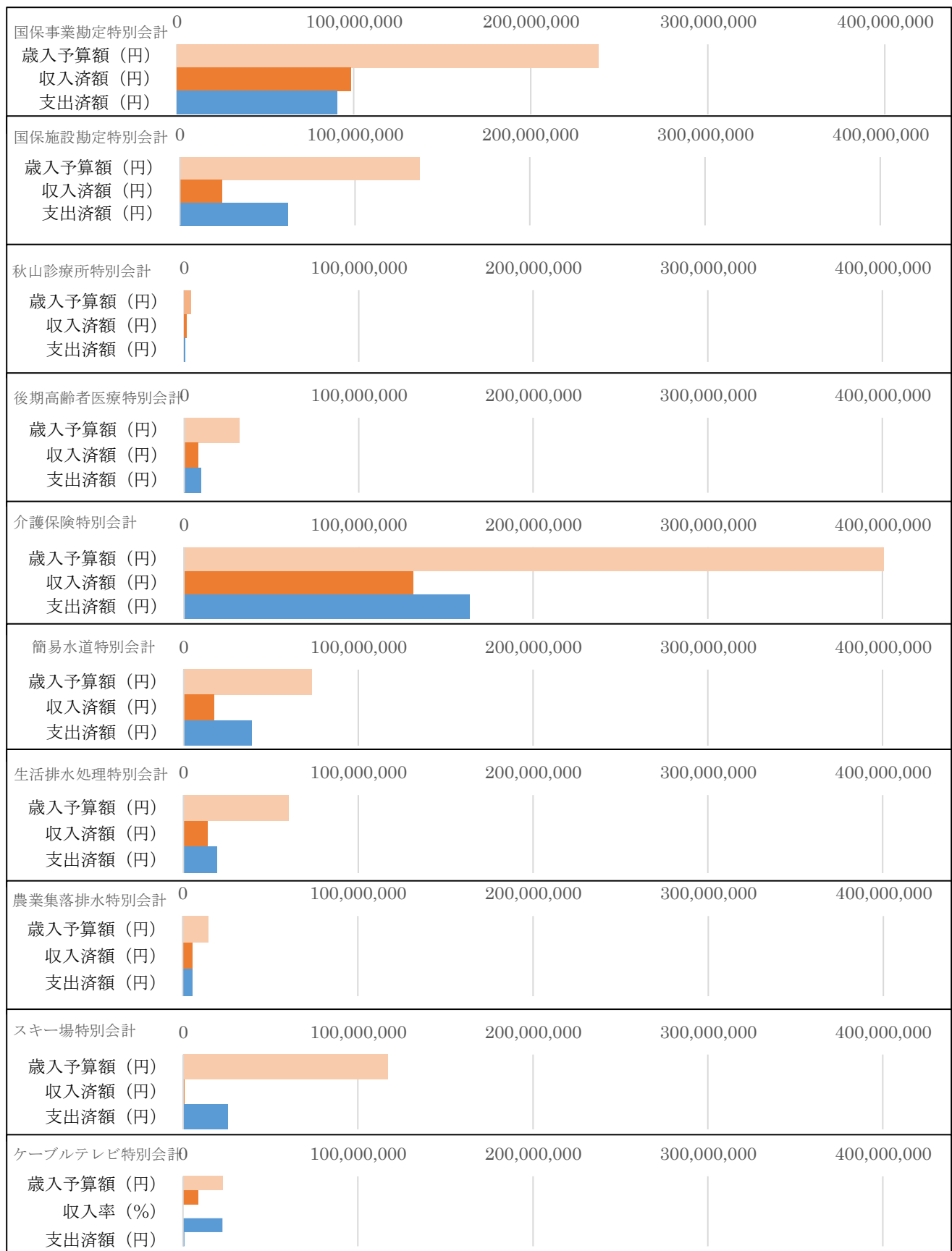
⑨ スキー場特別会計

歳入予算額（円）	収入済額（円）	収入率	歳出予算額（円）	支出済額（円）	執行率
117,025,000	857,656	0.7	117,025,000	25,302,462	21.6

⑩ ケーブルテレビ特別会計

歳入予算額（円）	収入済額（円）	収入率	歳出予算額（円）	支出済額（円）	執行率
22,587,000	8,764,992	38.8	22,587,000	984,478	4.4

特別会計グラフ



【歳入状況】

令和2年9月末現在、一般会計収入合計1,811,803千円で収入率は45.4%(前年同期46.7%)であった。村税の収入状況は106,404,580円で、前年同期対比69.6%で前年よりマイナス49.3%と大きく下回った。

過年度滞納繰越分(使用料等含む)の整理状況は、

一般会計では4,188,667円の内、561,173円が回収、3,627,494円が未済、徴収率は13.4%で前年を6.7%上回り、残額が前年同期より1,315,938円減となっている。

- 村民税 1,058,920円(前年同期1,242,850円)の内、122,312円が回収、徴収率は11.6%となっている。
- 固定資産税 2,554,829円(前年同期3,069,772円)の内、280,537円が回収、徴収率は11.0%となっている。
- 軽自動車税 103,100円(前年同期164,800円)の内、33,200円が回収、69,900円の未済となっている。
- 土地貸付料 216,840円(前年同期87,480円)が未回収である。

特別会計では4,119,690円の内、468,685円が回収、3,651,005円が未済、徴収率は11.4%となっている。

- 国民健康保険税等 2,650,135円(前年同期3,620,322円)の内、261,645円が回収、2,388,490円が未済額となっている。
- 簡易水道、生活排水、農業集落排水の各特別会計にも滞納整理されていないものが散見され、特に簡易水道特別会計は956,085円の未済となっている。

一般会計、特別会計合計で徴収率は12.4%(前年同期11.4%)となっている。回収の努力は認められるが今後一層の回収を期待します。

【歳出状況】

議会費

予算現額 42,273,000 円に対し、支出済額 21,442,968 円、執行率 50.7%

総務費

予算現額 524,494,000 円に対し、支出済額 195,685,216 円、執行率 37.3%

○集落支援交付金 10,562,000 円に対し、10,331,100 円が支出、執行率 97.8%であった。

民生費

予算現額 681,716,000 円に対し、支出済額 361,774,297 円、執行率 53.1%

○社会福祉協議会補助金 67,781,000 円に対し、50,850,000 円が支出、執行率 75.0%であった。

○老人福祉センター管理費 6,715,000 円に対し、2,124,846 円支出、執行率 31.6%であった。

○高齢者センター費 42,126,000 円に対し、30,793,748 円支出、執行率 73.1%であった。

衛生費

予算現額 197,595,000 円に対し、支出済額 55,074,508 円、執行率 27.9%

○津南地域衛生施設組合費 33,230,000 円に対し、24,467,000 円支出、執行率 73.6%であった。

労働費

予算現額 14,597,000 円に対し、支出済額 406,848 円、執行率 2.8%

○新規雇用奨励事業補助金 10,380,000 円に対し、0 円支出、執行率 0%であった。

農林水産業費

予算現額 359,261,000 円に対し、支出済額 99,069,653 円、執行率 27.6%

○特産品発送業務（ふるさと納税）委託料 8,554,000 円に対し、3,216,490 円支出、執行率 37.6%であった。

○中山間地域等直接支払交付金 42,422,000 円に対し、651,520 円支出、執行率 1.5%であった。

○国土調査費 33,280,000 円に対し、11,240,091 円支出、執行率 33.8%であった。

○多面的機能支払交付金 17,788,000 円に対し、14,731,080 円支出、執行率 82.8%であった。

た。(15 団体)

商 工 費

予算現額 324,481,000 円に対し、支出済額 80,159,872 円、執行率 24.7%

○観光施設指定管理委託料 5,750,000 円に対し、2,875,000 円支出、執行率 50.0%であった。

○デマンド交通運行業務委託料 25,830,000 円に対し、8,353,860 円支出、執行率 32.3%であった。

土 木 費

予算現額 538,068,000 円に対し、支出済額 58,078,398 円、執行率 10.8%

○道路維持費 105,476,000 円に対し、20,505,197 円支出、執行率 19.4%であった。

○道路新設改良費 154,835,000 円に対し、11,592,020 円支出、執行率 7.5%であった。

○住宅費 69,775,000 円に対し、16,691,107 円支出、執行率 23.9%であった。

消 防 費

予算現額 131,426,000 円に対し、支出済額 52,120,977 円、執行率 39.7%

○岳北広域行政組合分担金 70,611,000 円に対し、34,198,000 円支出、執行率 48.4%であった。

○消防団員退職報償金 9,876,000 円に対し、7,832,000 円支出、執行率 79.3%であった。

教 育 費

予算現額 207,096,000 円に対し、支出済額 76,032,096 円、執行率 36.7%

○小学校費 45,589,000 円に対し、16,756,295 円支出、執行率 36.8%であった。

○中学校費 38,898,000 円に対し、12,061,728 円支出、執行率 31.0%であった。

災 害 復 旧 費

予算現額 647,891,000 円に対し、支出済額 188,558,264 円、執行率 29.1%

○農地農業用施設災害復旧工事 509,356,000 円に対し、164,249,364 円支出、執行率 32.2%であった。

公 債 費

予算現額 315,001,000 円に対し、支出済額 157,101,715 円、執行率 49.9%

予 備 費

予算現額 7,719,000 円に対し、支出済額 0 円、執行率 0%

【資金貸付状況】

○栄村克雪資金貸付状況について

貸付 32 名及び 1 団体 貸付現在高は 35,316,500 円、月末基金残高 137,054,540 円であり基金現在高 173,054,540 円となっている。基金の有効活用を図り、広く村民に周知することを望みます。

昨年も指摘したが、既貸付者の償還状況をみると、数年にわたり滞り、滞納額も高額になっている者が散見される。回収に努力していただくとともに、貸付にあたっては適正な内容審査を要望します。

○栄村育英基金運営状況について

償還中 18 名、貸付中 9 名、9 月 30 日現在の基金総額は 46,555,291 円で、貸付期間中の額は 17,768,000 円、基金残高は 28,787,291 円であった。償還中の者のうち滞納者が 4 名おり、償還に向け少しずつ償還していますが、償還を見守りつつ指導していただきたい。

【出資団体への支援・指導監督について】

村が出資等している法人等については、コロナ禍の厳しい状況の中正確な経営状況の報告を求めるとともに、内容把握に努め、適切な支援・指導監督にあたっていただきたい。

【補助金・委託料について】

コミュニティ助成事業、栄村ふるさと復興支援金事業、各種団体育成事業について担当者の説明を受けた。コロナ禍で活動が制限される中、事業者、受託者に対しより公平できめ細やかな支援策を講じられたい。

補助事業については事務手続、事前審査、事業実施、事業完了の各段階における確認、指導に努めるとともに、補助事業の見直し等を検討してもいいのではないか。新規雇用奨励補助金については令和 2 年 8 月をもって申請終了で令和 3 年度で補助金が終了とのこ

となので、一層の審査確認に努められたい。

【現地監査について】

令和元年の台風 19 号における災害現場（天代・坪野）の復旧工事進捗状況の確認と、ふるさと復興支援金で建築されている農業作業場（森）の確認を行なった。

【人事管理等について】

現在、職員 71 名（内派遣 1 名・出向 2 名）、会計年度任用職員 24 名、合計 95 名（前年 97 名）で組織運営されている。

【総括意見】

今年度の予算規模は前年の 91.9%となっており、震災時以前の予算規模に戻りつつある中、事によれば災害対策・コロナ対策等の予算を補正しなければなりません。しかし経済の不安定からくる税収の減少等で、財源確保は今後ますます厳しくなることが予想されることから、早期の歳入確保のために、各事業等の予算執行は計画的かつ効率的に行われるようお願いいたします。

職員は職務に前向きに取り組み、来庁者に対してははっきり大きな声で挨拶をして、当たり前のことですが好感が持てます。職員数も減少傾向にあり、引き続き職員の効率的な職務の遂行と資質の向上、健康管理に留意して働きやすい職場環境づくりをお願いします。

今年度は、コロナ対策で積極的な有給休暇を取得していますが、休暇・代休等出勤簿と休暇整理簿を対照すると、記入漏れや取得月日が前後している者が散見されます。

所属長は承認印を押印の際に確認をお願いします。

公用車の削減を検討していただいておりますが、引き続き検討するということですので効率的にお願いいたします。

関係団体の会計業務受託状況は、多数の団体事務を担当している部署も見受けられることから、会計書類等の管理保管については適切かつ正確に行うよう留意するとともに、団体の活動実態等の見直しが必要なものは整理していく事も検討してください。

自然災害がいつ発生するか分からない中、また昨年の年末から騒がれているコロナ菌がいつ収束するか分からない現在、コロナ対策として紙面及び放送等で周知していますが、高齢化と一人暮らし世帯が多い当村においては、各世帯を訪問して感染予防対策や支援制度の説明等詳しく周知していただきたいと思います。

自然災害、突然のコロナ禍、いつ起こるであろう突発的な事案に対応できるように、常に危機感をもって対応できる体制を整えていただきたいと思います。

職員の皆さんは一生懸命日頃の職務を遂行していますが、人口減少・高齢化等を鑑み、村民の目線に立ったサービスの提供とともに、安心安全に暮らすことのできる、将来を見据えた村づくりに一層の努力をお願いします。

以上、地方自治法第199条第4項の規定により定期監査の意見とします。

令和2年11月5日

栄村代表監査委員 山本 邦雄
栄村 監査委員 上倉 敏夫